

第3回

富士見市の将来を語る 市民ワークショップ

～あなたの声がまちの将来をつくる～



令和元年11月16日（土） 午前9時から正午まで
@富士見市立鶴瀬西交流センター 多目的ホール

☆富士見市の将来を語る市民ワークショップ☆

基本ルール

聴く × 話す

本日の流れ

- 9 : 05～ 自己紹介・最初の課題
- 9 : 15～ 本日の進め方等について
- 9 : 45～ 作戦会議
- 休憩 (10分)
- 10 : 30～ 第1ラウンド
- 10 : 50～ 第2ラウンド
- 休憩 (10分)
- 11 : 20～ ラウンド内容の共有
- 11 : 40～ 合言葉の検討 & まとめ
- 12 : 00 閉会

自己紹介

1人/1分

- ・ 氏名、ニックネーム、これまでの感想など

真実を見抜け

- ・これから出すお題について、真実かウソか20秒でチームとしての答えを出してください。

お題 1

- 地上 5 階、地下 5 階建てのビルでどちらが 5 階に早くいけるか競争しました。

【条件】

1 階からスタートします。

走る速度は上りも下りも同じです。

- 競走した2人は結果は同着だったと言い張ってます。

ホント・ウソ??



お題 2

うそつき村と正直村という2つの村があります。

正直村の人は、何でも本当のことを正直に言います。うそつき村の人は、必ず本当のことと逆のことを言います。

その村へ行く途中、あなたは分かれ道に差しかかりました。一方は正直村へ、もう一方はうそつき村へ通じています。

そこであなたは1人の村人に出会いました。正直村に行きたかったあなたは、ちょうどいい、道を聞こうと思ったのですが、この村人は正直村の村人なのか、それともうそつき村の村人なのか分かりません。

もしこの村人が正直村の人なら、正直に道を教えてくれるでしょう。しかしうそつき村の人なら、まったく反対の道を言われてしまいます。

その人に一回だけ質問をして正直村に行くにはどうすればいいでしょう？



第1・2回市民ワークショップ



☆富士見市の将来を語る市民ワークショップ☆

これまでの市民ワークショップまとめ

“ひと”に関するもの

個人としての満足
自身の成長
新しい自分の発見
誰かのためになる

生きがい

心のゆとり
経済的ゆとり
生活が楽
気持ちに余裕がある

ゆとり

多世代交流
世代間交流
ゆるいコミュニケーション
多様性がある
孤独じゃない
近所の悪ガキを叱る
家族の会話から

つながり

助け合い

優しさ

高齢化対応

“まち”に関するもの

自然
緑豊か
公園
子どもが遊べる

自然・公園

安全（防災・防犯）
安心
きれい
明るい（街灯）

安心・安全

楽しい
愛着を持てる
魅力を発信できるレベル
子どもが帰ってきたくなるまち

魅力向上

居心地がいい
暮らしやすい
交通網の充実

暮らし

教育（学校）

ITの活用

発展

☆富士見市の将来を語る市民ワークショップ☆

基本構想骨子(案) イメージ (オリジナル)

【コンセプト】

充実した日々

～あざやかな毎日～

個人としての充足

- ・自身の成長
- ・新しい自分の発見
- ・自分を求めてくれる
- ・経済的なゆとり

生きがい

心身の健康

自然と都市の共存

- ・都心では叶わない、富士見市だからできること
- ・自然と都市のバランス

自然がある

住みやすい都市

- ・楽しい
- ・心おだやかに
- ・居心地がいい

調和・バランス

愛・笑顔

つながり

- ・ゆるいコミュニケーション
- ・世代を超えたコミュニケーション
- ・家族が土台に
- ・あいさつ

まちの風土

- ・ノーマライゼーション
- ・多様性、ダイバーシティ
- ・自分事ごと化

安心・安全

【達成レベル】 ・ファンが増える・帰ってきたくなる・・住み続けたくなる

- … ほしい“まち”の姿
- … ほしい“まち”の姿を実現するための暮らし像
- … 上記暮らしを実現する要素
- … 要素を構成する重要なもの
- … これらを実現する土台

前回骨子案に対する意見等

市民ワークショップ・審議会・庁内検討委員会・新採職員研修



【修正の方向性】

- ①“ひと”的要素のみならず、“まち”的な要素も加える
- ②発展・持続可能性などの要素を加える
- ③富士見市らしさをできる限り出す
- ④わかりやすく・伝わりやすいように表現する

基本構想骨子案（修正版）イメージ

コンセプト：充実した毎日を究極の理念と設定し、それらを叶える要素としての、“暮らし、つながり、生活環境”の向上を目指すとともに、それらを力強くけん引するものとして「成長」を盛り込みました。

今の子どもたちが大人になった際においても充実した毎日の送れるまちを創る・残していくことが大切

市民の求める未来

充実した日々

楽しい、幸せ、居心地がよい、・・・

最終的な目標
行政のみならず、市民と共有する20年後の共通理念として設定

「充実」の定義は多様であり、様々な形があるものとしています。

Keyword 愛・笑顔
帰ってきたくなるまち

【充たされたつながり】
多様な関係でのつながり
安心と安らぎのつながり
風通しのよいまちの風土

富士見市

実りある暮らし

充たされたつながり

恵まれた生活環境

【実りある暮らし】
健康でゆとりのある暮らし
笑顔と生きがいのある暮らし
成長と喜びのある暮らし

【恵まれた生活環境】
富士見市ならではの生活環境
人にやさしい生活環境（安心・安全）
住みたい・住み続けたい生活環境

【成長の継続】
まちの経済成長を生み出す発展力
まちの魅力
まちの持続力

成長の継続

Keyword 調和・バランス

模擬議会の進め方

①骨子の修正案を提案 3分

②質疑（1問1答） 5分

③採決 5分

提案側・査定役

30分間

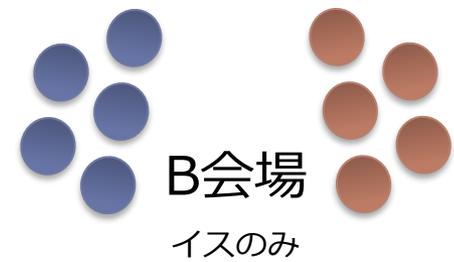
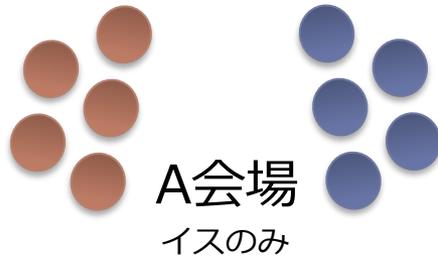
- ①基本構想の骨子について“いいところ”・
“もうちょっと”を付箋に書き出してみよう。
- ②付箋に書き出したものを張り出しながら、
チームとしての修正案をまとめましょう。
- ③ラウンドの役割分担を決めましょう。

※1 提案者は質疑応答はできません。

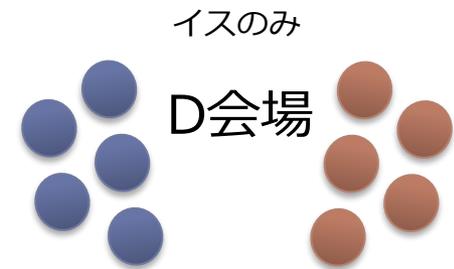
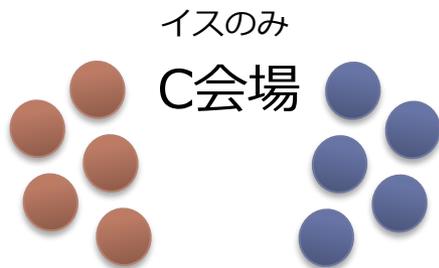
※2 質疑回答は、順番に行います。

休憩中に席を移動してください!!

ステージ



プロジェクター



第1ラウンド

15分間

提案側	査定役	会場
1班	2班	A
3班	4班	B
5班	6班	C
7班	8班	D

ルール：発言順番を決めて、その順で発言する。

第2ラウンド

15分間

提案側	査定役	会場
2班	1班	A
4班	3班	B
6班	5班	C
8班	7班	D

ルール：発言順番を決めて、その順で発言する。

ラウンド内容の共有

15分間

- 他の会場での議論について共有します。
- コンシェルジュが各会場での議論の内容について報告します。

15分間

- ラウンドを終えて、合言葉を個人で検討してください。
- アンケートに自分の考えをまとめてみましょう。
- 出来上がったら、合言葉を共有をしましょう。

次回の日程

1月25日(土)

午前9時から

鶴瀬西交流センター

いよいよ基本計画の話をしてします!!